

所 属	スポーツ推進課
所属長	本田 勝也
電 話	06-4950-0406

**2024 WDSF WORLD YOUTH BREAKING CHAMPIONSHIPS 優勝
尼崎出身 B-boy RA10N (窪田雷音) 選手が市長に表敬訪問されます**

B-boy の RA10N (窪田雷音) 選手が、今回、9月28日、29日の2日間、中国の無錫市で行われた「WDSF WORLD YOUTH BREAKING CHAMPIONSHIPS」で、38か国、200名以上の選手が参加した中、見事、個人男子で優勝されました。

今回、その報告を行うため、市長を表敬訪問します。

1 訪問者

RA10N (窪田雷音) 選手

お母様

JDSF ブレイクダンス部 兵庫県連盟部長 森 勲男様

2 日時

令和6年11月5日(火) 17:00~17:20

3 大会の概要

(1) 大会名 World Youth Breaking Championships (世界ユースブレイキン選手権)

(2) 主催 WDSF(世界ダンススポーツ連盟)

(3) 日程 2024年9月28日(土)、29日(日)

(4) 会場 Crowne Plaza Wuxi City Center (中国/無錫市)

以 上

市長表敬訪問

ブレイクダンサー

RA1ON(窪田雷音)選手

- 訪問日時 令和6年11月5日(火)17時から(20分程度)(於 市長室)
- 訪問趣旨 **2024 WDSF WORLD YOUTH BREAKING CHAMPIONSHIPS**で個人男子 **優勝**
- RA10N選手について
2008年4月生まれ(16歳) 尼崎市立立花中学校 出身
6歳からブレイキンを始める 小学2年生で初めて全国大会に挑戦し優勝
それをきっかけに世界大会を含め、様々な大会に挑戦し始める

大会優勝歴

2020年

- JOCジュニアオリンピックカップ

2022年

- DREAM CUP日本一決定戦中学生部門2022
- THE JAM FAINAL U15中学生部門

2023年

- money time battle France
- ASIAN HIPHOP CHANPIONSHIP香港
- THE floorriorz JAM
- next generation (4連覇)
- DEAM CUP日本一決定戦 (5回)
- freestylesession japan
(11月世界大会日本代表出場)

-FUTURE SQUAD CHAMPIONBATTLE2023 G-SWAT

2024年

- BREAKING WORLD MATCH 日本対 アメリカ powered by NIKE THE CIRCLE DANCE LAB
- V-BREAK DANCE BATTLE WORLD FINAL
- THE WORLD BATTLE 2024 WDSF OPEN TEAM BATTLE3/3
- 2024 WDSF WORLD YOUTH BREAKING CHAMPIONSHIPS**



当日の流れ

17:00~17:05 RA10N選手 お母様

JDSFブレイクダンス部兵庫県連盟部長 市長室入室

開会アナウンス

17:05~17:15 RA10N選手の戦績報告
(スポーツ推進課長)

RA10N選手より大会出場結果報告

歓談

17:20 記念撮影 終了



司会 (本田課長)



橋本部長

白畑
教育長

松本市長

吹野
副市長

安田
教育次長

撮影用ボード前で
記念撮影



撮影用ボード



兵庫県連盟
森部長



R A I O N 選手



お母様

ブレイキンの概要

ブレイキンは、別名「ブレイクダンス」としても知られるダンススポーツの一形態です。発祥は1970年代のアメリカ・ニューヨークのサウスブロンクス地区で、ストリートダンスとして生まれました。通常は1対1から2対2、または多数のメンバーからなるチーム同士が対決し、ダンスバトルが行われます。ブレイキンが他のダンススポーツと異なる点は、音楽を担当するDJと進行を司るMCが存在することです。さらに、音楽はDJが選曲し、選手たちは事前に楽曲を知ることはできません。選手は流れる音楽に合わせて即興で個々にダンスを披露し、リズムや音色に調和しながら、高度なパフォーマンスやアクロバティックな要素を盛り込んで創造性を競います。この競技は2018年にブエノスアイレスで行われたユースオリンピック競技大会で初めて実施され、ついにオリンピック競技として、パリ2024大会で実施されることになりました。

ブレイキンを構成する要素

ブレイキンは主に4つの要素から構成されています。

トップロック

立った状態で足のステップと上半身を組み合わせたダンスのスタイルです。これはゴードアウン（床に落ちる動き）に移行する前の段階で行われ、ステップを用いたムーブメントが特徴です。

フットワーク

かがんだ状態で素早く足を動かしたり挑発的な振り付けのことで、フロアの上で両手を使いながら独自の脚さばきを披露します。

パワームーブ

ブレイキンにおいて最もダイナミックでアクロバティックなムーブとトリックの数々のこと。上半身を主に使い、回転や跳躍を伴う技が多数存在します。代表的なものには背中や肩で回転するウィンドミルや、頭で回転するヘッドスピニングがあります。これら高難易度の技は、ブレイキンの際立った見どころとされています。時折、フリーズと組み合わせたり、フリーズで締めくくったりすることも見受けられます。

フリーズ

トップロック、フットワーク、パワームーブなどの一連の流れから音に合わせて、自身の体の動きを数秒間停止するムーブで、逆立ちや肘・頭で身体を支える逆さまのポーズが特徴です。



・JOCジュニアオリンピック

日本一を決める大会。

この大会の予選を兼ねている「ブレイクダンスドリムカップ」の上位者によるトーナメントを行い優勝者を決める。

・DREAM CUP 日本一決定戦

小学生低学年の部、小学生高学年の部、中学生の部があり、各部の日本一を決める大会

この大会は、国際的なアーバンスポーツフェスとして神奈川県川崎市で開催されている、「ISF KAWASAKI 2022」内のコンテンツとして実施され、その他にダブルダッチやバルクール、BMXの無料体験会など様々なコンテンツが川崎市に集結した。

・THE JAM FINAL U15

2021に開催された「THE JAM」の成績上位者と前日予選を勝ち抜いたBBOY・BGIRLが集結し、U15部門は、8名で頂点を競う。

「THE JAM」は、2018年に、BBOY TAISUKEが「THE JAMから世界へ」という理念のもと、立ち上げた大会である。

・THE FLOORRIORZ JAM

優勝者は、REDBULL BC ONE JAPAN FINALへのトーナメントシード権が進呈される大会である。

・NEXT GENERATIONS

2018年から6年連続で開催するU15（中学生以下）を対象としたストリートスポーツコンペディション。

イベントの主管を務める渋谷未来デザインとこくみん共済COOP〈全労災〉（全国労働者共済生活協同組合連合会）、

一般社団法人渋谷区観光協会が主催する「TOKYOもしもFES渋谷2023」と連携し、代々木公園で開催。

・freestyleession japan

都市型スポーツとストリートカルチャーの祭典「YOKOHAMA URBAN SPORTS FESTIVAL2023（以下YUSF）」が横浜赤レンガ倉庫で開催するこのイベント内のBREAKINGコンテンツ。

3 ON 3 バトルで競う大会で、全国各地から80チームを超えるエントリーが集まり、ベスト16が決勝トーナメントに進出でき、NO.1を決める。

優勝チームは、アメリカで開催される世界大会への出場を得ることができる。

・Breaking World Match 2024 日本対アメリカ

2024年2月24日に福岡・マリメッセ福岡で開催されたBreaking World Match 参加者をオープンに募集する一般的なバトルイベントと異なり、およそ半年後に控えた2024年パリオリンピックの前哨戦として、両国から世界ランキング上位の代表者が、個人・団体戦で勝敗を競う。

・V-BREAK DANCE BATTLE vol.3 World Final

2024年7月に中国で開催された大会。

・WDSF World Youth Breaking Championship 2024

2024年9月28日（土）～9月29日（日）、中国無錫市で開催された。WDSF（世界ダンススポーツ連盟）が主催する、ユース世代の世界選手権的な位置づけ。38ヶ国から200人以上の才能あるBBOY、BGIRLが集まり、それぞれ1 vs 1 で世界チャンピオンを競った。